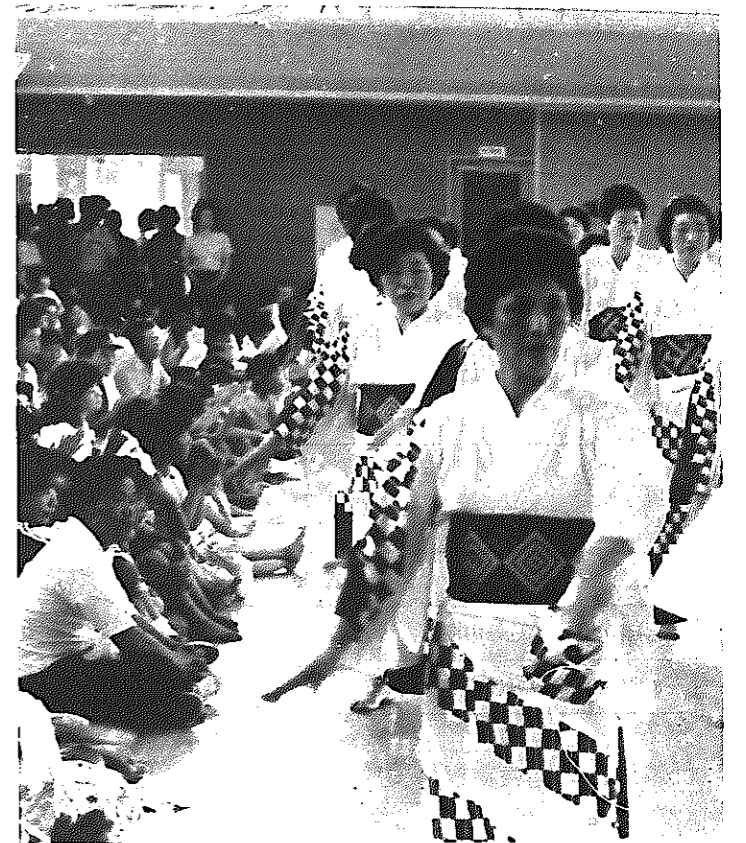


地区に広がれ踊りの輪

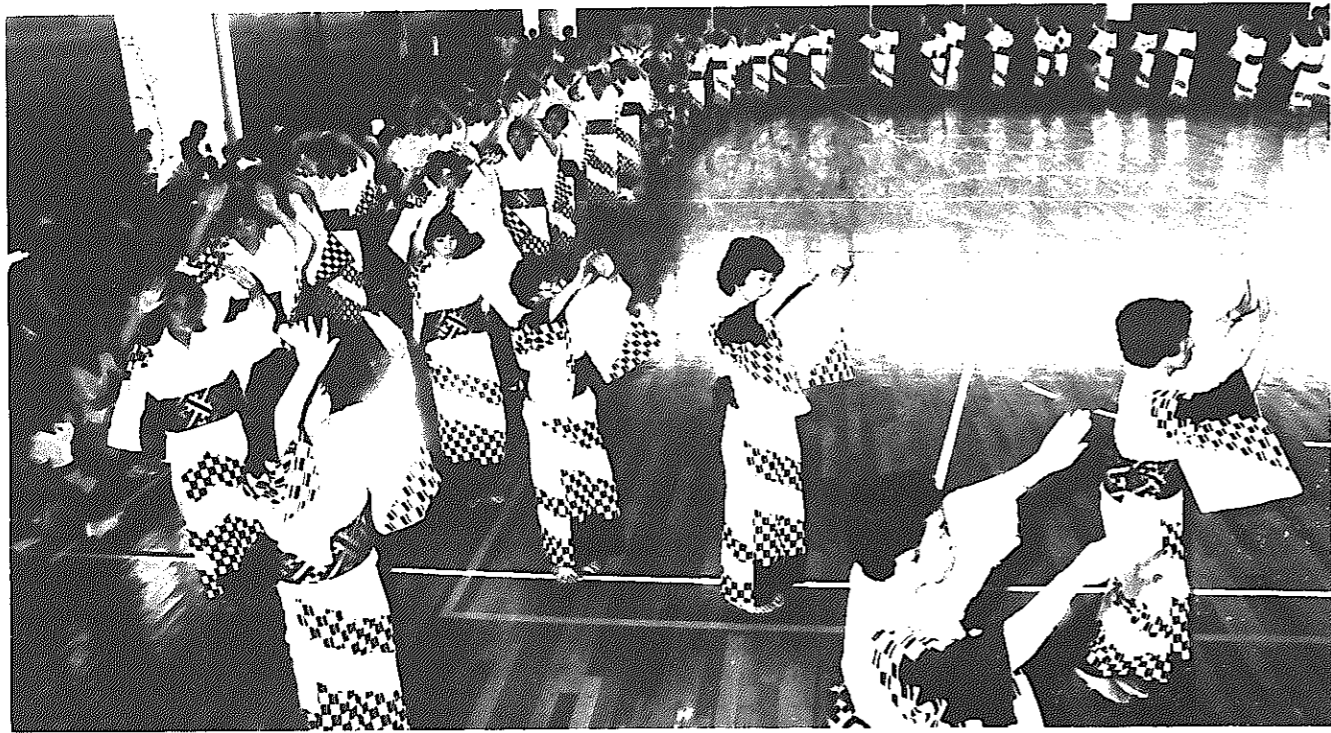
茨曾根音頭を初披露



茨曾根音頭の踊りが完成し、七月十五日に茨曾根小学校で開かれた地区運動会の中で、披露されました。

これは「盆踊り大会や各種催しの場で、ふるさと茨曾根にふさわしい歌や踊りを」ということから、地区青少年健全育成会などが中心となり、地区民あがりの協力でつくられたものです。音頭の歌詞は一般から募集し、その中から青山曾之七さん、「上茨」の作品が選ばれました。作曲はこの三月まで茨曾根小学校の教諭だった沢栗利隆さんによるものです。一番から四番まで、茨曾根の特徴がよく表され、テンポがよく覚えやすい曲となっています。

地区婦人会では、この曲を基に五月から踊りの練習を行ってきました。これまで地区婦人会の踊りを指導し、この音頭の振り付けをした高橋末江さん、西笠巻新田一さんは「最初は皆さん難しく感じられるかもしれませんが、この先ずっと踊り続けられるものなので、後で物足りなくならないように振り付けました」と話しています。茨曾根音頭制定委員会、会長青山平さんも満足し、八月二十六日に発表会が予定されています。今回は、発表会を前に婦人会員によって、地区民に披露されましたが、今後は地区全体に踊りの輪が広がることでしょう。



雨のため体育館で行われた地区運動会で、初めて地区民に茨曾根音頭が披露されました

地区婦人会では、高橋さんの指導を受けながら、熱心に踊りの練習を行ってきました



交通安全ポスターコンクールで受賞

昭和五十九年度県交通安全作文・ポスターコンクールが行われ、ポスター部門の小学校高学年の部で、



優秀賞受賞
白根小学校6年
平山 良洋君



最優秀賞受賞
白根小学校6年
中村 美奈子さん

白根小学校六年の中村美奈子さん、と平山良洋君の作品が、それぞれ最優秀賞と優秀賞に選ばれました。このコンクールは、次代を担う児童・生徒が、交通安全に対する意識を抱く機会となるようにと、毎年、県と県交通安全対策連絡協議会が主催し、県内小・中学校の児童・生徒の作品を募集しているものです。

優良運転者表彰

長年にわたり、安全運転に努められたことから、吉田三郎さん(諏訪木七)が、県交通安全対策連絡協議会長から表彰されました。

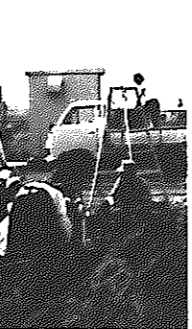


婦人会が白寿荘を慰問

七月八日、白根地区婦人会が、白寿荘へ慰問に訪れました。同地区婦人会では、これまで村松の老人ホームなどを慰問していましたが、今年は何れでやってみようと春に計画し、初めて行ったものです。

当日は、婦人会員四十一人が歌や民謡など十九曲を披露し、大広間に集まった約百五十人のお年寄りたちを楽しませていました。

地域の人たちが小林小に植樹



このほど、小林小PTAをはじめ地区の人たち六十人が、小林小学校の校庭に、松十六本、サラサドウダン三十一本を植樹しました。

これは、校庭に緑を増やし、子供たちが情操豊かに育つようにと行われたものです。

鈴木校長は「よく環境が人をつくると言いますが、子供たちも地域の人たちに感謝し、水をやりたりして大切に世話しています」と語っていました。

白友クラブが二年連続優勝

七月一日、白根高校体育館で、第十五回白根市婦人バレーボール大会が開催されました。大会には十一チームが参加し、日ごろの練習の成果を競い合いました。成績は次のとおりです。

- 優勝 白友クラブ(二年連続)
 - 二位 庄瀬ママさんバレーボールクラブ
 - 三位 白根あゆみクラブ、小林チーム
- 敢闘賞 新飯田ひまわりクラブ

